



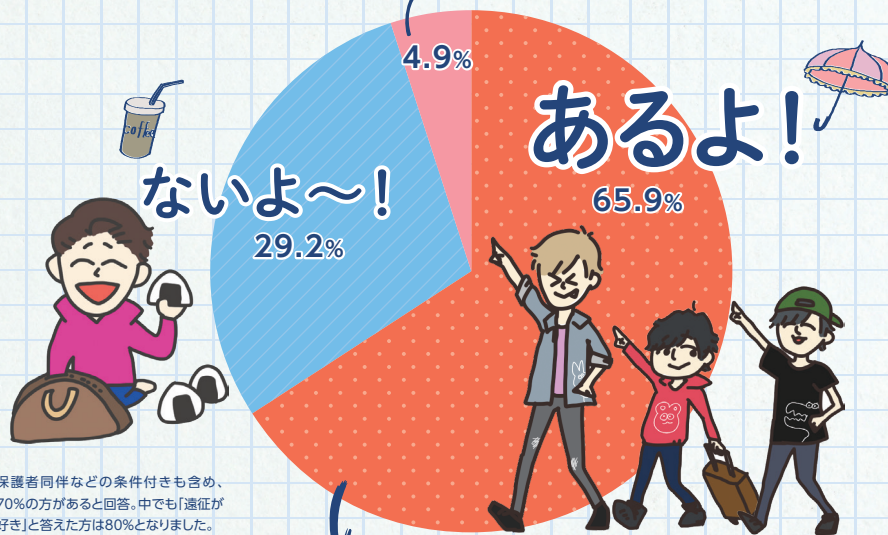
遠征へ行こう!



続きまして、遠征についての調査を実施。活動の場は日本全国、さらには国外にまで広がるめせもあ。くん。みんなの活動範囲はどこまで? 今回は「2時間以上」「県外」を遠征の定義とし、調べてみました。

遠征したことある?

条件付きでならあるよ〜



保護者同伴などの条件付きも含め、70%の方がいると回答。中でも「遠征が好き」と答えた方は80%となりました。

遠征は好き?あんまり?

お金がかかっちゃう...

夜行バスや長距離移動、疲れる...

飛行機が苦手です...

一人で遠征は正直心細い...

メンバーに会えるのが何より嬉しいから好きとかキラリとかではない!

あんまり!

好きではないと回答した方の理由は「お金がかかる」「時間がかる」とのこと。確かに、交通費や食費、ホテル代などなど、チケット代の数倍もかかるお金や、それなりの時間を確保できないと難しいですね。

好きと回答した理由で一番票を集めたのが、「そこで見れない演目が見れるから」。セットリストをいくつも用意したり、日替わり演目があるなど、同じツアーでも同じセットリストはほぼ存在しないのでは?と思ってしまうほどバラエティに富んでいるめせもあ。のライブ、1度きりの演目を足を運んでも見に行きたい!という気持ちが大きいようです。冷静に考えて、めせもあ。って罪なグループですね。(褒めてます)

ソロや日替わり演目などそこで見れない演目がある!

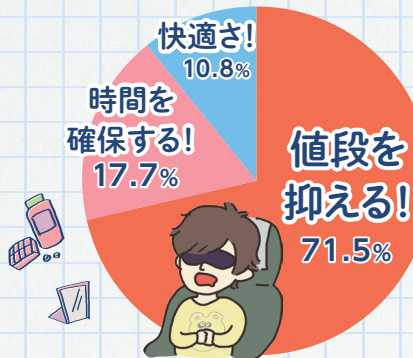
知らない土地に行くワクワク感が好き!

ついでの観光が楽しい!

そもそも遠征が必須のところに住んです

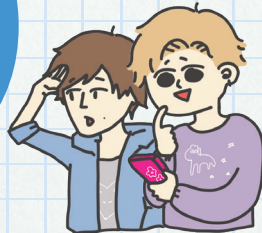
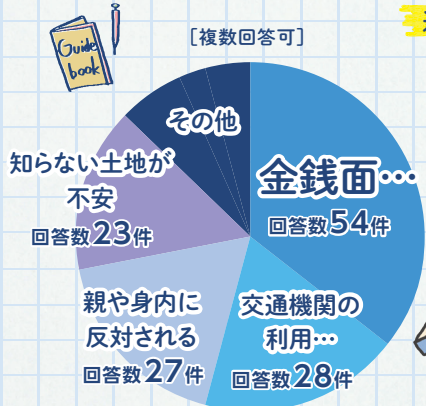
遠征のこだわりって?

できるだけ値段を抑えることに重きを置く方が72%も。推測ですが、快適さを取らないなら、交通費を削って深夜バスに乗って、その分グッズや接触などにまわしたい...というオタク心理が働くのでしょうか。



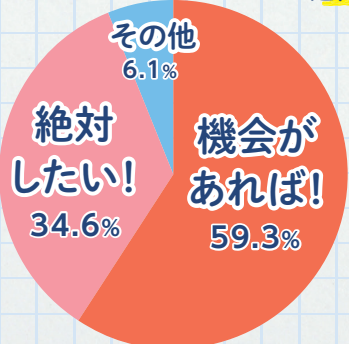
遠征で不安なことは?

金銭面がダントツトップ。やはり遠征は、近くのホールやライブハウスに見に行くよりもお金が断然かかってしまうところがネック。学生さんなどを始め、自由に使えるお金に限られている方にとってはなかなか難しいところなのかもしれません。若い方は「親などに反対される」と回答した方も。



遠征にチャレンジしたい?

したいと答える方が35%、機会があればしたいと答える方が60%と、かなり遠征に前向きな方が多いようです。遠征まではなかなか勇氣と余裕がないとできないもの。未成年の方は、親に内緒で...なんて思わずにきちんと話して、安全な方法で遠征することを約束しましょう。



失敗談

台風の日をライブで夜行バスがどこまで進めるかわからず、帰ることができませんでしたが、急遽ホテルに泊まって翌日新幹線で帰りましたが、臨機応変さと緊急支出への備えはある程度必要だと痛感しました。

(30代社会人)

財布とチケットを忘れたこと。前日に財布とチケットだけは確認して持っておくべき。

(10代後半高校生)

夜行バスで帰ってきて直接仕事に行くのはやめましょう。

(20代前半社会人)

土地勘なく動くので、まずスケジュール通りに行かない前提(心構え)でいること。遠征先のどんなトラブルにも対応できるように念入りに下調べして、現金は余分に持っておく。日帰りでない場合、宿泊先へのチェックイン確認も忘れずに。

(30代社会人)

遠征の魅力!

ライブでもなければ行かなかったかも、と思うような土地へ行ける!

その土地しか会えない友達に会える!

非常感

その土地の名物が食べられる!

MeseMoa.+旅行=楽しすぎ!

みんなも素敵な遠征ライフを!